



むかし

昔の暮らしについて調べたい！

どんな暮らしをしていたんだろう？ 道具や食べ物に違いがあるのかな？

1. 調べるときのキーワードを考えよう！

昔、暮らし、生活、道具、衣食住、食べ物、あそび、
学校、洋服、着物、江戸、明治、大正、昭和 など
ほかにも考えてみよう。

図書館の利用者用端末機(検索用のパソコン)や、図書館のホームページから、キーワードで検索してみよう。どんな本があるかな？
2つのキーワードを合わせて検索すると調べやすいよ。

例:
↑ 1文字あける

2. 図書館の本棚を見よう！

昔の暮らしの道具、学校、遊びなどを写真や絵で紹介した本がたくさんあります。

「K210」日本の歴史

「K382」「K383」「K384」衣食住や生活の習慣

「昔の暮らし」(ポプラディア情報館) 田中 力/監修 ポプラ社 2005年 (K382)
住まい、食生活、服、衣服、学校、子どもの遊びなどが、1冊にまとまっています。

「昔の道具うつりかわり事典」三浦 基弘/監修 小峰書店 2015年 (K383)
明治から平成の約120年間に生活の道具などが、どうかわってきたかがわかります。

「^{むかし}昔の^こ子どもの^{じてん}くらし事典」 本間 昇/監修 岩崎書店 2006年 (K384)
昭和^{しょうわ}30～40年代の^{ねんだい}子どもたちの^こくらしや^{あそ}遊びについて^{しょうかい}紹介されています。

「^{しょうわ}くらべてみよう!昭和の^{くらし}くらし」

新田 太郎/監修 学研教育出版 2009年 (K210)

昭和^{しょうわ}20～30年代の^{ねんだい}昭和の^{しょうわ}くらしがわかります。1巻は^{かん}家族、2巻は^{かん}学校・^{あそ}遊び、3巻は^{かん}生活の^{せい}道具、4巻は^{かん}社会の^{しやかい}できごと、5巻では^{かん}その^{りゆうこう}ころの^{りゆうこう}流行を^えとりあげています。

「^{むかし}むかしの^{くらし}くらしと^{がっこう}学校」 吹田市立博物館 2015年 (K383)

12ページのパンフレットです。^{いしょくじゆう}衣食住、^{がっこう}学校、^{あそ}遊びなどについて^か書かれています。

「^{ねん}ふるさと60年」 道浦 母都子/文, 金 斗鉉/絵 福音館書店 2012年 (絵本)

戦後^{せんご}から^{げんだい}現代までの^{ひとびと}人々の^{あそ}くらしや^{あそ}遊びが、^{じだい}時代の^えうつりかわりとともに^え絵で描かれています。

「^{むかし}昔の^{がんぐだいずかん}玩具大図鑑」 井上 重義/監修 PHP研究所 2015年 (K759)

江戸^{えど}時代から^{げんだい}現代まで、^こ子どもたちが^{つか}使ってきた^{あそ}おもちゃについて^か書かれています。

3. ^{すいた}吹田の^{むかし}昔の^{しゃしん}写真^みを見よう!

^{ちいきしりょう}地域資料の^みコーナー^みを見てみよう。



「^{しゃしんしゅう}写真集 ^{めいじたいしょうしょうわ}明治大正昭和 ^{すいた}吹田」 国書刊行会 1985年 (ス216. 3-1)

「^{とよなか}豊中・^{すいた}吹田^{こんじゃくしゃしんちょう}今昔写真帖」 郷土出版社 2007年 (ス216. 3-1)

「^め目で見る^み豊中・^{とよなか}吹田の^{すいた}100年」 郷土出版社 1995年 (ス216. 3-1)

^{しろくろしゃしん}白黒写真の^{しゃしんしゅう}写真集です。^{すいた}吹田の^{むかし}昔の^{ふうけい}風景や^{くらし}くらしがわかります。

4. 行ってみよう！

○吹田市立博物館

〒564-0001 吹田市岸部北4丁目10-1 ☎06-6338-5500

旧石器時代から現代までの吹田の歴史を、時代順に紹介する
展示室や古代の焼き物や瓦の生産がテーマの展示室があります。

吹田の歴史や文化財についてのビデオを見ることができます。

小学生向けの特別企画や体験講座もあります。

※毎年3学期ごろに「むかしのくらしと学校」の体験型展示を行っています。



最寄りバス停は地図を参照。JR岸辺駅から徒歩約20分、阪急正雀駅から徒歩約25分。

【吹田市立博物館ホームページ】

<http://www2.suita.ed.jp/hak/>

※こども向けページ「博物館へ行こう！！」→「れきしを調べよう」
から、昔の道具などについて調べることができます。

きゅうにし おけじゅうたく すいたぶんかそうぞうこうりゅうかん
○旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)

〒564-0032 吹田市内本町2丁目15-11 ☎06-6381-0001

おも めいじちゅうき しょうわしよとう けんちく たてもの しゅおく ちゅうしん
主に明治中期から昭和初頭にかけて建築された建物です。主屋(中心となる
建物)のほか、ちゃしつ ようふう はな くら なや

へいせい ねん くに じゅうようぶんかざい してい
平成21年に国の重要文化財に指定されました。

けんがく ぜんじつ よやく ひつよう
※見学は前日までの予約が必要です。

きゅうなかにしけじゅうたく すいたきしべぶんじんぼっかくげいひんかん
○旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)

〒564-0002 吹田市岸部中4丁目13-21 ☎06-6386-1182

えどじだい おおしょうや つと なかにしけ えどじだいこうき ぶんせい ねん
江戸時代に大庄屋を勤めていた中西家は、江戸時代後期の文政9(1826)年に
た とうじ たてもの のこ
建てられました。ほぼ当時のままの建物が残っています。

けんがく じぜんよやく ひつよう
※見学には事前予約が必要です。

【吹田市立博物館ホームページ】

<http://www2.suita.ed.jp/hak/>

それぞれの施設について、くわしい説明を見ることができます。



おおさか こんじゃくかん おおさかしりつす
○大阪くらしの今昔館(大阪市立住まいのミュージアム)

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 ☎06-6242-1170

<http://konjyakukan.com/>

えどじだい しょうわ おおさか ひとひと す
江戸時代から昭和までの、大阪の人々の住まいとくらしがわかります。

えどじだい おおさか じつぶつだい ふくげん
江戸時代の大阪が実物大で復元されているフロアもあります。

おおさかれきしはくぶつかん
○大阪歴史博物館

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1-32 ☎06-6946-5728

<http://www.mus-his.city.osaka.jp/>

こだい げんだい おおさか てんじ
古代から現代までの大阪について展示されています。

まち せいかつ ならじだい なにわのみや だいごくでん じつぶつだい ふくげん
町や生活のようすや、奈良時代の難波宮の大極殿が、実物大で復元されている
フロアもあります。